

さんいく 恭

賛育会後援会事務局・〒130-0012 東京都墨田区太平3-17-8 TEL 03-3622-7614・編集発行者 小泉 美壽

キリスト(救い主)の誕生

— 全世界に告げられた大きな喜び —

日本キリスト教団 東駒形教会

牧師 酒井 薫

天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。

(ルカによる福音書第二章一〇〜一一節)

二〇一六年クリスマスを迎えます。この世界での政情・温暖化・地殻変動がどんなに混沌とした状況であっても、キリスト(救い主)の誕生の出来事は毎年廻つてまいります。毅然として堂々と地球が回り続ける限り、この出来事の変化はあり得ないのです。

さて、以前クリスマスという言葉を聞いて何を思い浮かべますか、というアンケートを取ったことがあります。ケーキ・プレゼント・サンタクロース・ツリー・雪・赤と緑・リボン・キャンドル・そして、パーティー・チキン。いやなものイメージはこの言葉からは出てこないでしょう。余程、幼稚園児の頃か教会学校の生徒時代にクリスマスでのページェント(降誕劇)で嫌な役に当たったとか、大きな失敗をしたとか、失恋の思い出とクリスマスとが結びついているとかがない限り、うれしい楽しい時間とクリスマスとは結びついている、といつてもよいのだと思います。

世界中が、また日本中がクリスマスを大切な喜びの時間と受け止めるのは、聖書を通して『あなたがたのために救い

主がお生まれになった』と告げられたからにはほかなりません。

全世界の創造主なる神と、この地球に住むたつた一〇〇年ぐらいいしか生きられない小さな存在でしかない人間との間を、つなぐ御働きを十字架の業を通してなされる神の御子、救い主イエス・キリスト。この神の独り子なるお方の誕生を感謝して受け止める事が、人々に告げられたクリスマスに与えられる大きな喜びの出来事なのです。

人々の心の中に「暖かさ」を生み出す力の源、それは『愛』というキーワードであり愛されているという充足感の中での出来事です。神からいただいた最大の愛の救い主が教えてくださった愛を、今度は愛されたものとして、人々に伝えていく使命をそれぞれの現場で果たしていく。暖かさの伝染、これがこのキリストの誕生に望まれていることです。いただいた暖かさの「おすそ分け」シエア分「合い」こそ、新しい年へ向かってわたし達が意識するべきことと思われまます。ゴッド・ブレス・ユー。神のご加護が全世界の人々の上にありますように祈りを合わせ、このクリスマスを通じましょ





 賛育会後援会
～賛育会病院の建て替えのために～

第9回 チャリティーコンサート 2016

2016年11月1日(火)、錦糸町の「すみだトリフォニーホール」大ホールで、
後援会主催のチャリティーコンサートが開催されました。

一月一日、玉の肌石鹸株式会社様、ミヨシ石鹸株式会社様の協賛、社会福祉法人 墨田区社会福祉協議会様、東京商工会議所墨田支部様、社会福祉法人東京都社会福祉協議会様の後援を得て、「第九回チャリティーコンサート二〇一六」が、錦糸町のすみだトリフォニーホール大ホールで開催されました。

コンサートは、開演を知らせる荘厳なパイプオルガンの音色で幕を開けました。会場には山本亨墨田区長もご来席。冒頭の徳久会長の挨拶に続いて区長もご登壇くださり、賛育会病院のこれまでの働き、これからの働きにエールを送ってくださいました。

今回の出演者は、高橋薫子氏(ソプラノ)、立花敏弘氏(バリトン)、長富彩氏(ピアノ)、御邊典一氏(ピアノ)、水野均氏(バイプオルガンの皆さん。懐かしい日本の歌オペラの Aria、そしてラフマニノフの「二台のピアノのための組曲第二番」など、聴き応えのある演奏が続きました。最後は、会場の全員が一緒に「ふるさと」の合唱。毎年恒例です。ご来場の皆様からは「合唱部時代を思い出した、たのしく拝聴しました。墨田区が温かい地域であることが分かる素敵なコンサートでした。」「バイプオルガンの伴奏でふるさとを歌えるなんて、すごい体験でした。」「毎年来ていますが、年毎に企画がよくなっているようで、来年が楽しみです。」など、ご好評をいただきました。

一〇二名の皆様のご来場と、八二社(八八口)の広告を頂き、盛会となりました。午後九時過ぎに終演。皆様、ご満足いただけただけの様子で家路につかれました。

※会場でご協力をお願いいたしました熊本地震支援募金は、一三〇、六〇九円となりました。日本YMCA同盟を通じて、熊本YMCAが現地で行っている支援活動のために用いさせていただきます。



賛育会の地域活動・社会貢献活動

賛育会が行っている地域活動・社会貢献活動は大変多岐にわたりますが、今回はその中から四つの活動をご紹介します。詳しくはFacebook【いろいろ賛育会・活動取材日記】<https://www.facebook.com/iroiro319/>をご覧ください。

みまもりカフェ(たちばなホーム)



7～8月の暑い時期と、1～3月の寒い時期に季節限定で、東京清風園を会場に開かれているのが「みまもりカフェ」です。

夏場はクーラーが利いた快適な場所で講演と喫茶の会を楽しみながら過ごしていただくことで、熱中症予防を図ると共に、啓発的な予防も行い、高齢の皆さんが元気で過ごす事を目的に、「サマー・カフェ」という名称で開催されています。また、閉じこもることなく、人とのつながりを保つこと、そして見守り協力員の人たちとのコンタクトを保つ機能も果たしています。まもなく1月になれば今度は温かい部屋で「ウィンター・カフェ」が開催されます。

賛育会講座(豊野事業所)

豊野事業所では、賛育会が持つ医療、介護、栄養、衛生などのノウハウを地域の方の生活に役立てて頂けるよう「賛育会講座」を開催しています。健康診断の見方、介護保険制度のこと、栄養のバランス、感染症対策などをテーマに講座を開催。講座の後には病院や特養で提供している食事を食べていただきながら、食の工夫について話しをしたり、賛育会の事業や活動についてのご紹介もしています。とかく料理の味が濃くなりがちな地域ですので、「おだしをしっかり取ることで、塩分を抑えても美味しくつくれるんですよ」などと、共に食事をしながら交わす栄養士の一言が、健康のアドバイスになったりします。



御前崎市多職種連携会議(東海清風園)

医療、福祉、介護などに関わる多様な業種の人たちが、相互に連携をとって支援を必要とする高齢者を支えていける仕組みを御前崎市に構築していくというのが「御前崎多職種連携会議」です。

会議には医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ケアマネ、介護員、医療ソーシャルワーカー、栄養士…多様な職種の人が集まり、互いの状況や課題を共有します。主催は東海清風園ではありませんが、当初より深く関わって、推進役の一角を担っています。サービスを受ける側は身体的な問題、メンタルな問題、経済的な問題など、様々な問題を生活全体として抱えるわけですから、こうした多職種連携会議のような取り組みがとても大切だと感じました。



ハロウィンフェスティバル(第二清風園)

実際よりも8日早く、第二清風園ではハロウィンフェスティバルが開催されました。

「今まで以上に地域に開かれたお祭りにした」ということから、「入居なさっているご利用者と地域の方々が直接触れ合う場を設けて、地域住民としてのつながりを深めていきたい」という狙いで開催されました。多くの地域の人に関わり、若者や子連れのファミリーが楽しそうに高齢者施設のなかを歩き回って楽しんでいる。そんな中で施設のご利用者もフェスティバルを楽しんでいる光景はとても素敵でした。楽しさの向こう側に、日ごろから地域を大切にしている第二清風園の運営が垣間見えました。



後援会のホームページが開設されました

前号で「いろいろ賛育会・活動取材日記」(FaceBook)についてご案内しましたが、11月にはホームページが新規開設となりました。ホームページでは賛育会の地域活動・貢献活動をご紹介しますほか、機関紙「さんいく」のバックナンバーや、会費・寄付金の送金方法などをご覧くださいませ。

賛育会後援会ホームページ <http://319kouenkai.jp/>

ご芳志に感謝いたしま
す。二〇一六年七月より
二〇一六年一月まで
に次の団体・個人の方々
よりご芳志をいただきま
しました。深く感謝し、お
名前を記します。
(敬称略・順不同)

- 聖アンデレ教会
東洋英和女学院
玉の肌石鹸(株)
(株)教文館
(株)アドバンス中部サービス
(有)エースプリント
本目商事(株)
(有)大正胞衣社
原口塗装(株)
(有)コーヨーメディアカル
岡田 良二 高崎 良子
竹内 荘一郎 澤地 光子
小池 ひろみ 河野 通久
古賀 節彦 三浦 正恵
坂本 公夫 富田 文子
井上 秀子 森山 薫
金谷 利三 高見 沢好子
鈴木 清 田中 昇次
松原 実 西山 恒八
大関 満江 生田 厚子
山本 恵子 伊藤 多恵子
高橋 千明 松岡 宏明
鳥羽 ノリ子 川邑 恵子
寺内 和代 安藤 美智子
高塚 弘子 金室 美津枝
片田 恵巳 松本 芳恵
岩森 毅 西牧 駒蔵

- 芦川 洋司
芳賀 慶治
白鳥 嘉子
伊藤 鈴代
橋本 章
村上 俊一
柴田 光昭
名島 啓太郎
篠原 正雄
青本 健作
中山 勝子
垣内 史堂
中島 誠
楠川 徹
島田 茂
稲本 佑子
石井 嘉一郎
横倉 正義
井口 延
柳沼 恵一
雨宮 栄一
関根 義夫
西原 良信
八島 茂
金田 恵美子
鈴木 敬子
長島 章
月本 昭男
橋本 徹
上柳 昭治
清水 孜
雨宮 新
萩野 谷
松井 啓子
木下 毅



- 瀬山 俊一
倉澤 隆平
二神 康郎
平野 昭宏
長山 和夫
小林 正樹
野崎 昭弘
坂口 忠
石崎 朋夫
車田 克彦
島田 宗洋
菅野 好彦
大橋 祐治
黒川 次郎
山本 憲男
森重 勝
寺尾 榮祐
藤村 洋
藤永 敬士
藤村 誠
小出 達夫
徳永 五郎
赤堀 恒雄
東野 宗利
柴沼 明
寺田 一雄
町田 速雄
石井 幸一
杵渕 正義
工藤 政知
来間 政江
小川 悦子
萩ノ谷 克範
洞澤 茂
牧野 たか子
杉山 麗子
森 君子
松井 まつゑ
八木 橋幸子
池田 治子
川中 せつ子
秋山 とみ子
伊原 晴美
並木 信一
大竹 功
武田 すぎ子
内藤 セツコ
新井 悟
遠藤 仙子
藤井 衛
福本 洋子
吉野 久江
濱田 清志
児玉 忠志
大内 康平
庄司 愛子
杉本 理恵
橋本 アサ子
竹田 貞子
安藤 三郎
堀内 信雄
本城 智子

あなたのお志が賛育会を育てます

新たな仲間を育てます

賛育会の98年にわたる地域の方々への活動は、多くの有志の方々により支えられて参りました。
本会に寄せられるお志は、本年度は在日外国人医療及び出産前後ハイリスク医療事業、子ども食堂などの地域活動・社会貢献活動、外国人介護従事者等に対する介護の日本語学習支援、更には賛育会病院の建て替え準備のために用いさせていただきます。
皆様からのご寄付をよろしくお願ひ申し上げます。

賛育会後援会要項

- 募集目標(年間) 新規会員 350名
寄付金 1010万円 (含むコンサート益金)
維持会費(年間)
A、5万円 B、3万円
C、1万円 D、5千円
E、3千円
賛助会費(年間)
A、30万円 B、20万円
C、10万円
その他「クリスマス献金」等口数・金額にかかわらずお受け致しますので、お願ひ申し上げます。

ご送金方法

本会所定あるいは郵便局備え付けの郵便振替「払込取扱票」に必要事項をご記入の上、ご送金願ひます。尚、「払込取扱票」は、本紙と併せてお送りいたしますのでご使用ください。
振替口座(郵便局)
00190-7-418054

銀行振込

- 三菱東京UFJ銀行 押上駅前支店
普通預金 3694555
みずほ銀行 押上支店
普通預金 1511088
三井住友銀行 錦糸町支店
普通預金 7087554
口座名義はいずれも「賛育会後援会」です。また、現金書留によるご送金や集金のご依頼もお受け致します。

機関紙をお送りします

会員の方々には後援会だより「さんいく」及び賛育会機関紙「賛育会ユース」Saniku通信をお送りし、事業活動内容についてお知らせいたします。

お問い合わせ

賛育会法人事務局内
賛育会後援会事務局
TEL 03(3622)7614